

道の駅「(仮称)つる」

○地域伝統野菜である水掛菜について、加工品の開発による6次産業化、メニュー開発や地域給食センターでの提供、試食を通して認知度をあげる水掛菜サミット開催による地産地消の推進とともに、農業収穫体験による伝統的な栽培方法の伝承に取り組む。
 ○地元大学の留学生と連携して地域の魅力を再発掘し、富士山湧水を利用したワサビ田や湧水飲み比べなど、農村ならではの自然体験ツアーを企画立案し、道の駅を核とした着地型インバウンド観光に取り組む。

着地型インバウンド観光
(富士湧水の活用等)

インバウンド観光 留学生目線の魅力再発見	防災 地域ぐるみ	産業振興 地域固有種の保存と地産地消	交流・連携 新規会社設立
-------------------------	-------------	-----------------------	-----------------

駅名	都道府県	設置者	路線	新設/既設	設置年度	種別
[(仮称)つる]	山梨県	都留市	国道139号	新設	平成28年度	単独型



【ワサビ田の田園風景】



【富士山湧水飲み比べ】



地域固有種(水掛菜)



【水掛け菜サミット風景】



【水掛け菜商品開発】

<提案の先駆性・ポイント>

- 地域大学留学生目線でのサービス形成、
- 地域に残る富士山湧水の歴史的利用価値の見学・体験
- 未来の担い手おもてなし精神の情操教育
- 防災リーダー・防災士資格者の育成
- 直売所施設に合わせた事前図上シュミレーション(HUG)
- 地域野菜を利用した長期保存食(干し野菜)の確保
- 地域固有種の保存と認知度向上による消費拡大
- 直売所運営母体の新規設立(LLC予定)

<実施内容>

- 滞在する留学生目線で地域の魅力を再発掘⇒サービス形成
- 地元しか知らない都留ならではの“水つながり”ツアーを形成
- 市内中学生へのおもてなし精神教育(おもてなしバイブル作成)
- 防災士を配置し、防災リーダーの育成を図る
- 従業員研修:直売所版のHUG(避難所運営ゲーム)実施
- 干し野菜作りや作り方の体験教室を開催を予定する
- 水掛菜サミットの開催(第2回まで地域開催済→次回以降は道の駅開催)や消費拡大活直売所レストランメニュー開発
- LLC方式(合同会社)による地域内に新会社設立予定